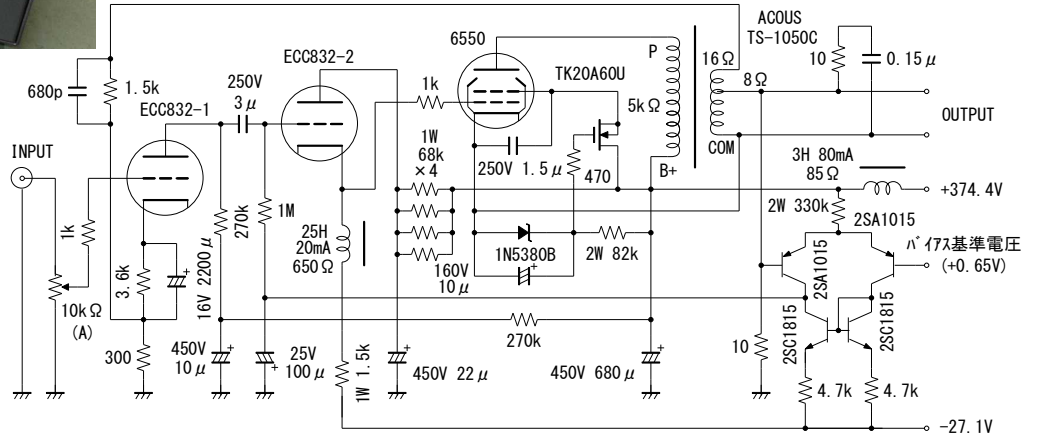


GT出力管シングルアンプ

ARITO@伊吹南麓

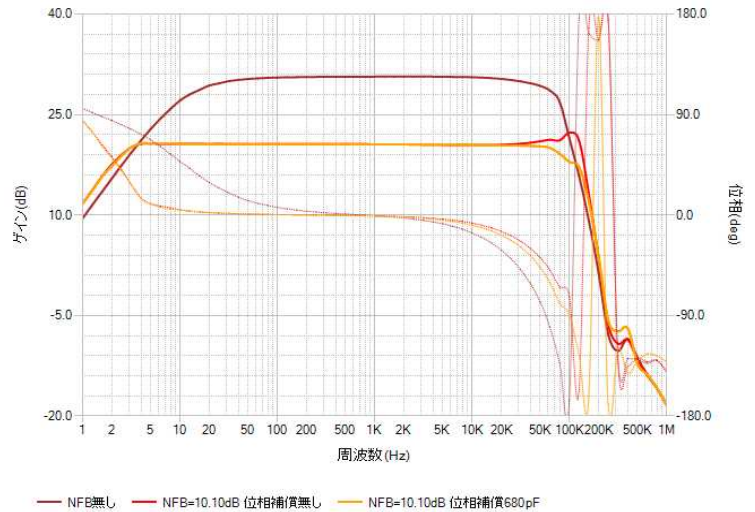
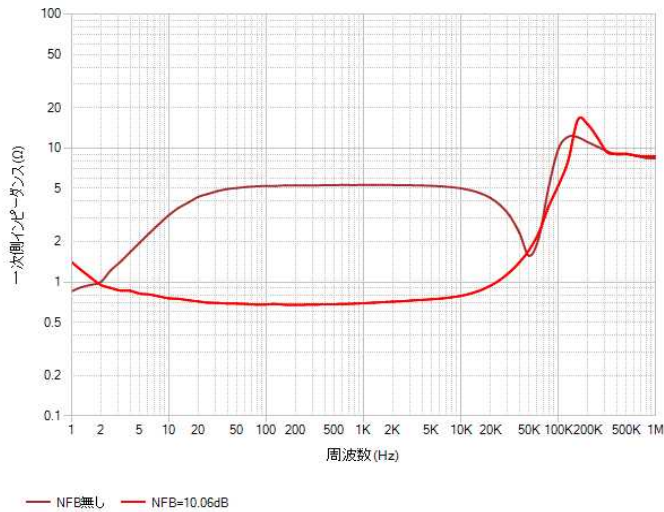


アードリング電流の自動調整回路を搭載し、ピン配置が同様に25W以上のプレート損失を持つGT出力管(KT88、KT90、KT120、KT150、6550、E L34等)を差し替えて音の違いを楽しむことができるシングルアンプです。
スクリーングリッド電圧を低く設定することでバイアス電圧が非常に浅くなり、カソード帰還の効果を最大限に引き出すことを目論みました。出力管によって異なりますが、多極管のネイティブ動作で10以上のダンピングファクタを得ることができました。



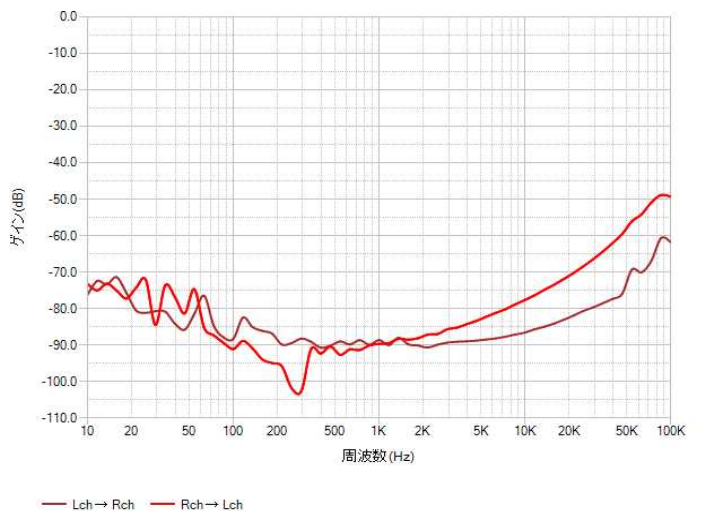
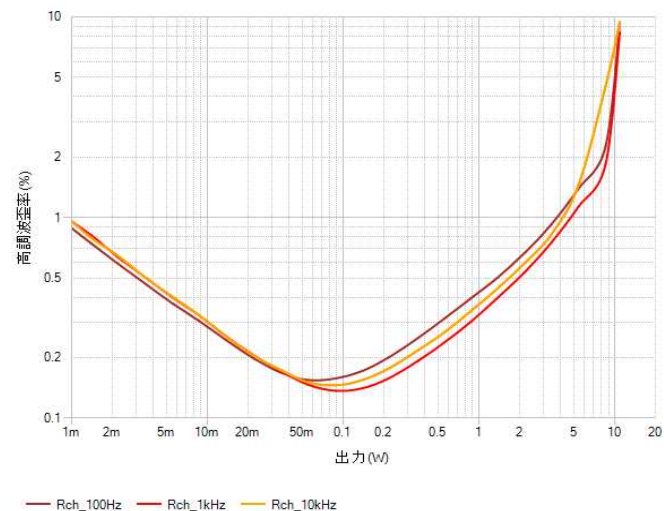
6550シングルアンプ*出力インピーダンス特性 (Lch, 注入法による、1Vrms)

6550シングルアンプ*周波数特性 (Rch, 1V出力、8Ω負荷)



6550シングルアンプ 歪率特性 (Rch, 8Ω負荷)

6550シングルアンプ*クロストーク測定 (8Ω負荷、1W出力)



残留雑音

	10~300kHz	IEC-A
Lch	432.4μV	134.2μV
Rch	499.7μV	94.68μV

ダンピングファクター

	(8Ω負荷、1kHz、1Vrms)
Lch	11.51 (NFB無 1.51)
Rch	16.16 (同上 1.80)

2017. 6. 18 前川有人(滋賀県米原市)